

ベトナム・ダナン市への訪問結果について ～ 来年度からの交流事業再開の合意 ～

「中学生海外派遣事業」等のベトナム・ダナン市との交流事業の再開に向けた協議および現地確認を行うため、稲田市長がダナン市を訪問しました。ダナン市人民委員会第一副委員長との会談では、来年度からの交流事業再開について合意できました。また、現地での3日間の滞在で、ダナン外国語大学や日本語学校、地元の中学校、ホームステイ先など、中学生派遣での訪問候補地を訪問し、交流再開への期待と協力の意向が示されました。

- 1. 訪問日程** 2023年8月7日(月)～11日(金・祝) 3泊5日(機内泊1泊)
※ダナン市の滞在期間は8日(火)から10日(木)の3日間
- 2. 主な訪問先**
 - ・ダナン市人民委員会(窓口:ダナン市外務局)にて表敬訪問・会談・歓迎会
 - ・中学生派遣での訪問・見学候補地視察
ダナン外国語大学、さくら日本語センター、ホイアン(世界遺産)、タイソン中学校、村田製作所(電子製品・部品製造)、ホームステイ先のご家庭、ハン市場 ほか



- 3. メンバー** 稲田市長、松本美紀子氏(市民代表)、まちづくり課 市民活動係長 計3名
- 4. 主な成果**
 - ・交流事業(※)の来年度からの再開についてダナン市側と合意した。
※ダナン市への「中学生海外派遣事業」、ダナン市からの「訪問団受入事業」。
2年に1回の実施(2024年派遣→2025年受入→2026年派遣…)等を確認。
 - ・中学生派遣の訪問・見学候補地から、再開に向けて力強い協力の意向を得た。
 - ・日本企業との連携も含め、ダナンでの日本語教育の熱心さや日本語を話せる人材の充実ぶりを再確認した。
 - ・交流先や訪問先、働き先として見附市の魅力をPRし関心が示された。
 - ・日本への留学やインターンシップの機会や就職の窓口、日本文化を学ぶ教材の不足等、現地のニーズを把握することができた。